

# 中間市教育委員会

## 定例教育委員会会議録

(平成29年9月)

- 1 日 時 平成29年8月30日(水) 10時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員 衛藤委員 齋田委員 坂口委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 田中教育部長 片平学校教育課長  
森学校教育課指導室長 古賀生涯学習課長  
池田学校教育課長補佐 村上教育総務課長  
小林教育総務課総務係長
- 6 傍聴人 5人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

# 定例教育委員会議事日程

平成29年8月30日（水）10時00分

- 1 前回の議事録の承認
  
- 2 報告事項
  - (1) 平成29年9月学校教育行事及び社会教育行事について
  - (2) その他
  
- 3 協議事項
  - (1) 平成29年10月定例教育委員会の開催について
  - (2) 平成29年度中間市教育委員会学校訪問希望日について
  - (3) 平成29年度卒業式及び平成30年度入学式日程について
  - (4) その他

[開会時刻：10時00分]

河本委員 (教育長職務代理者)	これより平成29年9月の定例教育委員会を開催いたします。最初に、前回の議事録の承認をお願いいたします。何かおありの方はどうぞ。
各委員	ありません。
河本委員	では、承認ということでよろしくをお願いいたします。 次に、報告事項に移ります。平成29年9月学校教育行事及び社会教育行事について、まず学校教育行事から説明をお願いします。
片平学校教育課長	はい。まず共通行事ですが、学習指導要領の改訂に伴い、校長、教頭を対象とした、新教育課程説明会及び研修会が実施されます。併せて人事評価研修会も実施されます。基本研修である10年研が6日、教職経験2年経過教員研修が12日、初任者研修が小学校は26日、中学校は27日に、教育事務所で行われます。対象は、10年研が小学校1名、中学校3名、2年研が小学校2名、中学校5名、初任者研が小学校14名、中学校3名です。 続きまして、小中学校の学校行事でございます。まず小学校ですが、底井野小、中間小、西小で土曜授業を使って親子除草作業が行われます。北小、南小は1日金曜日に行われます。東小は春に実施済です。27日に東小で地震・津波を想定した避難訓練が行われます。また、東小では修学旅行が29日から1泊2日で行われます。6年生が長崎方面へ行ってまいります。 中学校行事です。文化発表会を各学校とも実施します。中間中は22日、東中は29日、南中学校は15日、北中は10月13日、会場はいずれもなかまハーモニーホールです。北中の生徒会役員選挙が22日に行われます。東中1年生の宿泊体験学習が4日から2泊3日で行われます。場所は社会教育センターです。北中と南中の中間考査が28日、29日の日程で行われるようになっております。以上です。
河本委員	このことについて、ご質問がおありの方はどうぞ。
衛藤委員	それではいくつか質問いたします。まず共通行事で、先ほど教職員の基本研修について、10年研、2年研、初任者研の説明がありましたが、先生方の研修については、研修の体系化ということで、経年によって研修が

決められていると思うんですが、どういう種類があるのか教えていただけたらと思います。何年目にどんな研修を受ける、というのが決まっていると思いますので。それが1点です。

次に、それぞれの学校行事ですが、例えば中間小であれば25日から教育相談週間という行事がありますが、「週間」ですから、始まりと終わりがあるはずです。過去の行事予定表ではそれが矢印か何かで示されていたような記憶があります。できましたら、そういう矢印を書いていただければありがたいなど、これは意見として申し上げます。それから質問ですが、体育会の練習で一番忙しい週が教育相談週間となっていますよね。学校行事の計画を立てる際に考えられた上でこうなったのでしょうか、子どもも先生も疲れている状況の中で行うのは、検討すべきことではないかなと思いますが、いかがでしょうか。

それから文化発表会について、ステージに関する部門はハーモニーホールを使うと思いますが、その他にも、生徒が美術の授業で描いた絵とか、国語の授業で書いた書道作品とか、そういった展示に関する部門もあると思います。それもハーモニーホールで行うのか、それはそれで各学校で展示部門という形で別に設けられているのか、教えてください。

もうひとつ文化発表会に関する事で、前日に中間中と南中は会場準備・リハーサルと書かれていますが、これはハーモニーホールで行うのか、それとも学校で行うのか。それからハーモニーホールの会場準備はいろいろ大変だと思いますので、会場準備に関してどうなっているのか、ちょっと質問の意味が分かりにくいと思いますが、その点をお聞きしたいです。

最後に、北小では学期中ずっと、月曜日と金曜日に「補充」という時間が設けてありました。ところが、9月19日以降、ちょうど体育会の練習期間ですが、それが組まれていないので、これは書き忘れなのか、それとも行事との兼ね合いで省かれているのか。補充の時間を必要としている子どももいると思いますので、そういう意味でお尋ねいたしました。以上です。

河本委員

はい。では、回答をお願いします。

片平学校教育  
課長

はい。まず研修についてです。研修体系につきましては、教職経験に応じた研修と、職務内容に応じた研修があります。教職経験に応じた研修には、初任者研修、教職経験2年経過教員研修、教職経験5年経過教員研修、10年経験者研修があります。初任者研修は、校内研修として一般研修、授業研修、課題研修があり、170時間から200時間行います。また校

外研修として、県教育センター、教育事務所、体育研究所などで14日間行うようになっております。教職経験2年経過教員研修は、実施日数は2日で、教育センター及び教育事務所で行われます。教職経験5年目経過教員研修は実施日数4日で、課題研修が2日、授業研修が2日となっております。10年経験者研修では、授業研修等を10日間から15日間、県教育センターでの研修を4日間、教育事務所での研修を6日間行うようになっております。研修内容としては、授業方法、生徒指導、また組織マネジメント等についても取り扱います。また、初任者研修の翌年には社会体験研修が実施されるようになっております。以上です。

衛藤委員

はい、ありがとうございました。

森学校教育課  
指導室長

各学校の行事に関するご質問には私からお答えいたします。まず1点目、中間小の教育相談期間についてですが、学校に確認したところ、新学期の生活が一定期間経過した夏休み明け1か月をめどに設定されているそうです。実施方法としては、子どもたちにアンケートをとるのですが、行事予定表にはこのアンケート調査に取り組む期間という意味で記載しております。おっしゃるとおり、体育会等で大変多忙な時期ですので、内容の精査は体育会終了後に行い、教育活動へ十分反映させていきたいというところです。

それから2点目の文化発表会について、学校ごとに若干違いはありますが、展示発表はハーモニーホールロビー等で行います。ついたて型の掲示板をお借りして、それに掲示します。美術部などの文化部の作品や、特別支援学級の生徒の作品、また美術科の作品の中で何点か選んだものを展示するなど、各学校で工夫しています。前日リハーサルについては、発表会のメインになる合唱コンクールは基本的に学校で練習し、ステージに立てるのは当日のみとなっております。ESS、演劇部、吹奏楽部などの文化部や少年の主張でステージに立つ生徒は、前日の放課後にハーモニーホールへ行き、実際のステージでリハーサルを行います。前日に移動を伴いますので、少し大変ではあるんですが、やはり音響効果等について素晴らしいものがあるということで、こういった形をとっています。

それから北小の補充についてですが、北小は年間を通して計画的に取り組んであります。ただ、この2週間は体育会の練習も佳境に入り、子どもたちの疲れも溜まっている頃であることを考慮し、補充教室を休止しております。体育会終了後には再開されます。

衛藤委員	<p>分かりました。ありがとうございました。</p> <p>ごめんなさい、もうひとつ忘れてました。昨年度も同じ時期だったと思いますが、北中と南中で3年生の保育体験というのがありますよね。内容がお分かりになっていたら教えてください。</p>
片平学校教育課長	<p>はい。こちらは家庭科の教育課程の一環で行われます。中学生が保育所に行き、保育について学習するという内容です。学校で作った紙芝居やパペットを持って行って、実際に小さい子どもたちと触れ合いながら学習します。</p>
衛藤委員	<p>はい、ありがとうございました。</p>
河本委員	<p>よろしいですか。他にご質問のある方はいらっしゃいませんか。それでは、次に社会教育行事について説明をお願いいたします。</p>
古賀生涯学習課長	<p>はい。それでは9月の社会教育行事です。まず生涯学習課主催分です。6日水曜日「世界そばなこと講座」、今回は3回目で、オーストラリアの方を講師にお招きします。10日日曜日「サンシャインサンデー」、大人の方20名を対象にパン作りの講座を行います。16日土曜日「ペットボトルロケットを飛ばそう」は、会場は南小で、40名を対象に行います。22日金曜日「自然再発見講座」3回目、みやこ町の蔵持山に行きます。</p> <p>次に体育文化センターです。3日日曜日「第57回中間市長杯軟式野球大会」の初日です。12チームが参加します。10日日曜日は市長杯の2日目で、準決勝、決勝が行われます。</p> <p>次に図書館です。5日火曜日「中間市民図書館を使った調べる学習コンクール」、これは、夏休み中に作品募集を子どもたちへ行っておりまして、その受付がこの日から開始されます。9日土曜日、「平成29年度福岡県読書推進大会（中間市大会）」がなかまハーモニーホール小ホールで行われます。これは、市内に6団体ある読書推進活動を行うボランティア団体に対して、優良読書グループ表彰を行います。当日は、今回表彰される6団体が加盟する「ほっとブックなかま」という組織があるんですが、その方々による紙芝居等の実演が行われます。また、記念講演として14時から安河内哲也氏をお招きして「簡単！楽しい！英語の学び方」と題した講演を行います。安河内先生は福岡県出身で、上智大学外国語学部英語科を卒業され、現在は東進ハイスクールでカリスマ英語講師としてご活躍されています。</p>

なかまハーモニーホールでは、3日曜日に綾戸智恵さんのコンサートが行われます。生涯学習センターでは、9日土曜日に三木英信さんの「心が豊かになる講座」が開催されます。以上です。

河本委員

このことについて、ご質問がおありの方はどうぞ。よろしいですか。それではその他、報告事項はありませんか。

衛藤委員

1点お尋ねです。社会教育行事について、今月分について質問はありませんが、夏休み期間中に子ども向けの社会教育関係行事を企画していただいて、大盛況であったという話をお聞きしています。そこで、来年度のことを考えますと、どこかで本年度分の行事を総括したり、イングリッシュスクールのような形で検証したりすることが必要ではないかと思えます。9月になりましたので、夏休み期間中の子ども向けの行事についてどのようなまとめ方をされているのか、お尋ねします。

古賀生涯学習  
課長

はい。生涯学習課には3係ありますので、係ごとに行いました。まず社会教育係ですが、資料館事業として「なかまラボ」という事業を続けており、7月30日から8月27日までの期間中に4回実施しております。参加者は150名でした。効果としては、郷土の歴史や文化について、体験を通して楽しく学ぶことができ、小さい頃から郷土に対する理解を深め、郷土愛を育むことに繋がったと考えております。7月23日から24日にかけて、イングリッシュキャンプを実施しました。こちらの報告は先月行いましたので、ここでは割愛いたします。子ども読書活動充実事業につきましては、8月18日の「図書館大冒険」、また児童全員に夏休みの宿題の一環として「家読カード」を提出してもらっています。読書活動の充実には、家族や親子の絆づくり、また教育効果にもよい影響が表れると言われております。今申しました社会教育係の事業につきましては、非常に好評でしたので来年度も引き続き行っていきたいと計画しております。

次に公民館系の報告です。「親子陶芸教室」、「子ども料理教室」、「世界おもしろ話」、「子ども探検隊」、4つの事業を行いました。延べ393人の参加がありました。どの講座においても、アンケートでは「楽しかった。」「ぜひ来年も参加したい。」という回答が大半であり、来年以降もコースをいろいろ考えながら、まずは子どもたちが楽しみながら学べることを目標にして今後も行っていきたいと考えております。

最後にスポーツ振興係でございます。8月22日火曜日に「なかまっ子陸上教室&安川電機工場見学会」を実施しましたので、その事業報告をい

たします。開催の経緯としては、当市は市役所1階に「なかつぱ探しロボット」を設置するなど、安川電機と連携した事業を実施しておりますが、その一環として、陸上競技の強豪であるという部分を活かし、小学生向けの陸上教室を開催できないだろうかと安川電機さんからご提案いただきました。そこで、せっかくなら、陸上教室の後にロボット工場も見学してはどうかということで、こういった企画がされている次第です。陸上教室は体育文化センターで開催しました。参加者は小学生21名でした。講師には、アジアクロスカンントリー大会日本代表の方や、第1回北九州マラソンの優勝者など、有名選手やOBの方に来ていただきました。事業の効果としては、参加者の運動能力向上だけではなく、当市の産業についても興味を持ってもらえるような事業になりました。陸上教室では日常の中にある動きを多く取り入れ、走り方の基礎を楽しく学べるような練習メニューで構成されており、参加者も絶えず笑い声をあげていました。また、工場見学では、担当者の説明を真剣に聞くなど、参加者がロボットに興味を持っている様子が見受けられました。工場見学の後は、食堂で昼食を用意していただき、参加者にとっては夏休み最後の楽しい思い出になったかと思えます。来年も続けたほうがよいかアンケートをとったところ、是非やってほしいという回答でした。また、当日はRKB、KBC、西日本新聞社、毎日新聞社などの取材を受けております。以上で報告を終わります。

衛藤委員

ありがとうございました。

河本委員

今話を聞いていて、やはり楽しんで学ぶということがとても大切だなと思いました。

その他、報告事項はありませんか。

衛藤委員

8月3日から4日にかけて宮崎県で開催された、第12回九州地区市町村教育委員会研修大会に私と河本委員が参加しましたので、少しお時間をいただいてその報告をしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

河本委員

お願いします。

衛藤委員

ちょうど台風5号が九州に接近している時でしたが、少し風が強いかなという程度で影響は少なく、大会は予定どおり開催され、大盛況のうちに終わりました。参加者は九州各県から761名で、内容は1日目が教育講演とパネルディスカッション、2日目が視察研修でした。



教育講演では、「自然教材としての都井岬～家畜をやめた現代の野生化馬～」と題し、串間市商工観光スポーツランド推進課主任文化財専門員による講演がありました。都井岬の馬はもともと高鍋藩の軍馬で、当初から自由放牧で自然繁殖させており、当時の在来種がほとんど品種改良もされずに野生化していて、馬としては唯一の国指定天然記念物なんだそうです。大変印象に残ったのが、都井岬では馬の観察を通して命の始まりから終わりまでを見ることができ、動植物の営みが自然の環境で観察できることから、その環境すべてが設備費不要の「箱物でない自然博物館」として存在しているということでした。都井岬の写真や動画などをたくさん見せていただき、非常に興味深い内容でした。

パネルディスカッションは、「産官学の連携によるキャリア教育の推進～産業界が果たすべき役割と責任～」という演題でした。日向市商工会議所専務理事、日向市商工観光部部長、日向市教育委員会教育長、日向市立財光寺小学校校長の4名のパネラーにより、平成24年から平成28年までの間における「キャリア教育」の取り組みについて報告されました。日向市の人口は67,247人で、小学校が14校、中学校が7校、高等学校が4校、小中一貫校が3校あります。このうち小中一貫3校が平成26年度からモデル校として「よのなか教室」という活動に取り組んでおり、この取り組みは文科省からも優良校として表彰を受けているそうです。

産官学の連携によるキャリア教育がスタートしたのは、高校生や大学生が市外に就職するため人口減少に歯止めがかからないこと、雇用側と求職者側のニーズがアンバランスなこと、高校生対象のアンケートでは地元で働きたいと望んでいる高校生が40%以下で、学校が地元へ人材を送ってくれないこと、中学生の職場体験が単なる体験に留まっている上、企業探し等が先生方の負担になっていること、これらの課題を解決するためであったそうです。最終的には、子どもが地元の多面的な素晴らしさを感じ、地元の企業を通して地域の魅力を感じ取り、日向市に住んで良かったという実感を持つようにしたい、それが地元の産業振興に繋がり、地域創生を実現できるという報告がされました。

「よのなか教室」の講師は、民間企業や官公庁、学校などで働く新人から管理職までの幅広い層、自営業者、農林水産業の関係者、仕事をリタイアされた方など、「日向の大人はみな子ども達の先生」ということで、200名から300名の登録を目指しているそうです。「よのなか教室」の具体的な狙いは3つあり、1つ目は子どもたちに将来どう生きるか考えさせる機会を増やすこと、2つ目は子どもたちの学ぶ意欲を高め学力を向上させること、3つ目は子どもたちに日向に住み続けたいと思ってもらうこ

とです。そのために、大人が本気で子どもたちへ語りかけ、その語りかけを通して、次世代を担う子どもたちに働く喜びと苦労を実感として体得させるよう取り組まれてきたことが報告されました。

産官学それぞれの役割ですが、産は、人手不足時代を見据え、商工会議所が強力なリーダーシップを発揮して、企業による小中高への出前授業を行い、将来の産業人材の育成を図る。官は、日向市の未来創生戦略として、ふるさとを愛し、日向の未来を支える人材を育成するため、「よのなか教室」を核としたキャリア教育支援事業を推進する。学は、教育委員会と学校の連携を深化させるため、校長会、キャリア教育担当者会、教職員研修会などの積極的な展開に努め、子どもの進路保障を目指して学力向上を図る。その結果として実際に学力が上がったという報告がされていました。

2日目の視察研修では、青島神社へ行くコースに参加しました。最初にも言いましたが台風5号がちょうど近づいており、青島神社を取り巻く海岸には大波が打ち寄せて、台風の接近を身近に感じました。以上でございます。

河本委員

はい。私からも一言申し上げます。他市町では、予算の都合でこの研修会に参加できないと嘆く教育委員もいらっしゃいます。中間市では毎年研修の機会をいただけて本当にありがたく思っております。私が特に心に残ったのは、「成績を上げ、大企業に就職させることばかりではなく、人のために喜ばれる職業に就くことなど、先生方が多様な価値観を学ぶことが大切」ということでした。そういうことを子どもたちに伝えていただきたいということと、中間市でもキャリア教育として職場体験を行っておりますが、日向市ではそれが単なる経験に終わっている、ただ楽しかったというだけであまり実質的な意味がない上に、先生方の負担感があるということをおっしゃっていたんですね。だからそういった意味でも、職場体験が今どういう状況であるか確認して、先生方の負担になっているのなら、何か別の方法を考えたほうがいいのではないかと思いましたので報告いたします。

その他、報告事項ありませんか。

森学校教育課  
指導室長

2点ございます。まず1点目、部活動夏季大会結果のご報告です。本日お配りしている一覧表をご覧ください。県大会以上の成績を一覧にしております。スポーツ部門では、中間中で女子バレー部が県大会出場、柔道、剣道でもそれぞれ3年生が個人で県大会に出場しております。北中では県大会出場は残念ながらありませんが、それぞれの種目で頑張っております。

す。東中では卓球部が団体、男女シングルスそれぞれが全国大会へ進出し、活躍しています。柔道部も多く生徒が県大会で大変優秀な成績を収めておりまして、男子73kg級では3年生の生徒が九州大会で準優勝を果たしております。女子バレー部も県大会へ進出しています。南中では、水泳部が各種目で県大会出場、バドミントン男子シングルスで1年生が県大会出場を果たしたということです。文化部では、東中の吹奏楽部が県大会で銀賞を受賞しました。ここに挙げた他にも、夏の大変暑い期間にそれぞれの会場で、それぞれの種目に非常に真剣に取り組む姿がみられました。校長先生をはじめ、先生方も大変熱心に指導して、生徒の力が十分発揮されるようバックアップしていただきました。

もう1点、昨日、「いのちの大切さを学ぶ講演会」が実施されました。冒頭、河本委員にご挨拶をいただきました。ありがとうございます。こちらは昨年度から始まった取り組みで、いじめ等による自殺が9月に増えるという文科省の報告もあり、2学期が始まったこの時期に命について改めて考えてもらいたいという思いで行っている事業です。今年度はシンガーソングライターの mon さんをお招きして「生まれてきてくれてありがとう」という演題で講演をいただきました。mon さんは在日コリアンという出自や、ADHDであることで小学生時代からいじめを受けて過ごした経験があるけれども、今はとても幸せで、生きていてよかったと本当に思えるということ、子どもたちと同じ目線で語りかけるようにお話しされていました。中学3年生約350名の生徒が対象で、アンケートには「これからはっきり生きていきたい」「今まで以上に命を大切にしたい」「周りの人に感謝したい」等の思いが綴られており、生徒一人一人の心に沁みわたった講演であったことがうかがえました。また、涙を流しながら歌や語りを聴いている生徒もたくさんいて、本当に意義のある時間だったのでないかと感じております。本日、西日本新聞にも記事が掲載されました。以上でご報告を終わります。

河本委員

ありがとうございます。その他、報告事項ありませんか。

衛藤委員

中体連の結果に関連して、以前も言いましたが、北中は生徒数が少なく、チーム種目では人数が足りないため一生懸命練習しても試合に出られないという大変悲しい状況が生まれているのではないかと思います。中間中と東中のバレー部が合同で試合に出場したと聞きましたが、北中の状況がもし分かっていたら教えていただきたいと思います。今年の体育会で、バスケ部は4人、バレー部は5人位しか部員がいなかったんですが、

元気よく部活動行進をしていたんですね。この子たちを試合に出してやりたいな、何とか方法はないかなと思いつながら今この話をしています。これは教育委員会だけの問題ではなくて、中体連全体の問題だと思いますが、何かお分かりになっていたら教えていただきたいと思います。

片平学校教育  
課長  
衛藤委員

情報がありませんので、把握しておきます。

はい、分かりました。

河本委員

報告事項その他ありませんか。

古賀生涯学習  
課長

はい。中体連に関連して、先ほど報告しました安川電機さんから、各学校の部活動にも何かお手伝いできればと言っていました。そこで、来年は1日だけの教室ではなくて、各学校を巡回するとか、学校と安川電機さんと私どもと一緒に計画してみたいと思います。以上です。

河本委員

その他、ありませんでしょうか。

先日、女性教育委員研修会に参加したんですが、気になることがありましたのでご報告いたします。研修の講師は放送大学福岡学習センター所長の菊川律子さんで、「日本の教育政策～学校教育を中心に～」という演題でお話がありました。教育効果の高い学校の教育実践の特徴として、「家庭学習の指導」「管理職のリーダーシップと同質性の構築」「実践的な教員研修の重視」「小中連携教育の推進」「異学年交流の重視」「言語に関する授業規律や学習規律の徹底」「都道府県レベルなどの学力・学習調査の積極的な活用」「基礎・基本の定着の重視と少人数学級」「放課後や夏季休業期間中の補習」等が挙げられましたが、ほぼ全て中間市では既に実践されていることだと思ひ、感心して聞いておりました。特に気になったのは「SESスコア」という、両親の学歴と世帯収入の指標です。低SESで学力A層の子どもたちの特徴として、基本的な生活習慣ができています、ということがあつたそうです。朝食、早寝早起き、テレビの視聴時間にけじめがあつてあつたことですね。他にも、読書をよくする、保護者が勉強のことについて子どもと対話をする、保護者が子どもに期待を持っている、保護者が学校行事へ参加する、子どもに発表する習慣ができています、ということもあつました。気になったのは保護者の学校行事参加についてです。保護者が学校行事に参加する機会を増やすことができれば、子どもの学習

や生活習慣についての関心が高まるのではないかと思います。仕事を持っている保護者が多いので大変かもしれませんが、行事はなるべく早めにお知らせして、できるだけ多くの保護者が参加できるようにしていただきたいです。また、低SESで学力A層の子どもたちの特徴について、学校新聞などで保護者に伝えていただければと思います。以上でございます。

他に何か、ありませんか。報告事項はよろしいでしょうか。

それでは協議事項に移ります。平成29年10月定例教育委員会の開催について、ご提案をお願いします。

村上教育総務  
課長

はい。10月定例教育委員会は、予定どおり10月3日火曜日10時から第1委員会室で開催したいと考えております。

※注※ 10月3日は小学校体育会の予備日と重複していることが判明したため、委員と再度協議し、10月定例教育委員会は10月5日木曜日午前10時からの開催に変更した。

河本委員

次に平成29年度中間市教育委員会学校訪問希望日について、説明をお願いします。

森学校教育課  
指導室長

はい。3ページの表をご覧ください。以前ご提案したように、2学期には東小と南小の学校訪問が予定されています。本日、その期日を決定したいと思っております。南小では11月17日に研究発表会が行われますので、その関係上、できれば第1希望の11月28日にしていただきたいということです。ご検討よろしくお願いたします。中間小は6月に実施済みであることを申し添えておきます。

河本委員

はい。28日ということですが、いかがでしょうか。ご都合の悪い委員がいらっしゃるようですね。では、第2希望の22日はどうでしょうか。

衛藤委員

研究発表会があるから、22日は難しいでしょう。28日に参加できる方だけで行くしかないのでは。

河本委員

そうですね。それでは28日で、ご都合の悪い方は欠席ということよろしいでしょうかね。

森学校教育課

申し訳ありません。ありがとうございます。

指導室長 河本委員	東小は15日でよろしいですか。
各委員	はい。
森学校教育課 指導室長 河本委員	よろしくお願いいたします。  はい。次に平成29年度卒業式及び平成30年度入学式日程について説明をお願いします。
森学校教育課 指導室長	はい。4ページをご覧ください。卒業式及び入学式の日程についてです。公立高校の入学試験が3月7日、8日と判明しましたので、それを元に計画しております。昨年度の日程を参考までに掲載しておりますが、大体同じ時期になっております。3月9日が中学校卒業式、3月16日が小学校卒業式、23日が小中学校の修了式と考えております。翌年度の学年始めについては、夏休みが短縮されたことに伴って、学年始めに準備をしっかりできるように4月7日を始業式としておりますが、ちょうど土曜日にあたりますので、4月9日を始業式とし、4月11日が中学校入学式、12日が小学校入学式と考えております。こちらについてもご協議よろしくお願いいたします。
河本委員	よろしいでしょうか。
各委員	はい。
森学校教育課 指導室長 河本委員	よろしくお願いいたします。ありがとうございます。  その他、協議事項ありませんか。 それではないようなので、平成29年8月の定例教育委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。
各委員	ありがとうございました。

[閉会時刻：10時55分]